



青森県感染症発生情報 (2018年第8週)

I 第8週の発生動向 (2018/2/19~2018/2/25)

1. インフルエンザについては東地方+青森市保健所管内、弘前保健所管内、三戸地方+八戸市保健所管内、五所川原保健所管内、上十三保健所管内、むつ保健所管内の県内全保健所管内で**警報**が継続しています。
県全体の定点当たり報告数は減少が続いていますが、引き続き注意が必要です。
2. 手足口病については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多く、県全体の報告数の約8割を弘前保健所管内と五所川原保健所管内からの報告が占めており、今後の発生動向に注意が必要です。

II 第8週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方保健所+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方保健所+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	274	21.08	315	21.00	323	21.53	215	30.71	219	24.33	125	20.83	1471	22.63	-318
小児科	RSウイルス感染症	1	0.13					3	0.60					4	0.10	-4
	咽頭結膜熱					1	0.10	4	0.80	1	0.17			6	0.14	2
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	15	1.88	19	2.11	13	1.30	10	2.00	12	2.00	8	2.00	77	1.83	14
	感染性胃腸炎	7	0.88	20	2.22	37	3.70	23	4.60	8	1.33	13	3.25	108	2.57	-13
	水痘					11	1.10	7	1.40	1	0.17			19	0.45	13
	手足口病	1	0.13	7	0.78	3	0.30	8	1.60					19	0.45	2
	伝染性紅斑	1	0.13											1	0.02	-1
	突発性発しん	3	0.38	2	0.22	7	0.70	1	0.20	2	0.33			15	0.36	2
	ヘルパンギーナ			1	0.11									1	0.02	0
流行性耳下腺炎			1	0.11	4	0.40			3	0.50	1	0.25	9	0.21	-3	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎									1	0.50			1	0.09	-2
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎										1	1.00	1	0.17	1	
	マイコプラズマ肺炎										4	4.00	4	0.67	0	
	無菌性髄膜炎															0

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓

淋菌感染症 (五類定点把握対象疾患)

淋菌感染症は、淋菌(*Neisseria gonorrhoeae*)という細菌によって引き起こされる性感染症です。淋菌は弱い菌で、患者の粘膜から離れると数時間で感染性を失い、日光、乾燥や温度の変化、消毒剤で簡単に死滅します。そのため、性交や性交類似行為以外で感染することはまれです。

男性の症状は、尿道炎により膿(うみ)のような分泌物が尿道から出てきたり、排尿時にうずくような痛みがあります。一方、女性は男性より症状が軽く、多くの場合、自覚症状がないまま経過しますが、感染を放置していると不妊症などの重篤な合併症を生じる場合があります。

県内では、三戸地方+八戸市保健所管内における定点当たり報告数の増加が著しく、今後の発生動向に注意が必要です(図)。予防対策としては、性的接触時にはコンドームを必ず使用することです。また、淋菌感染症は治っても再度感染することがありますので、パートナーの診断、治療が重要です。

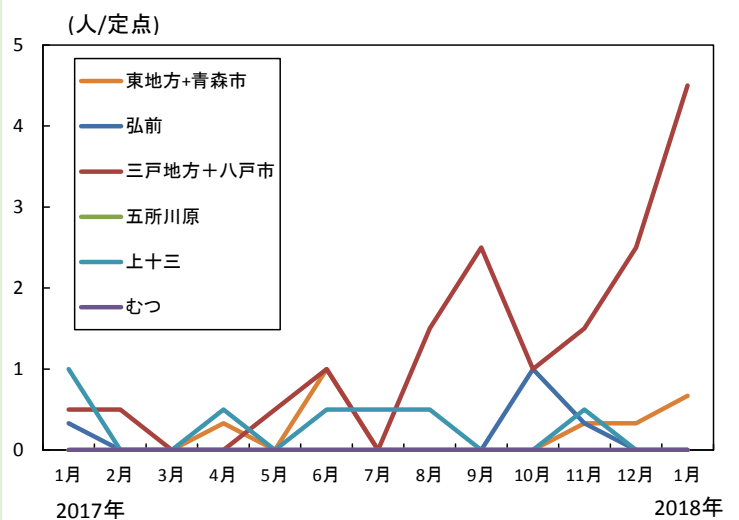


図: 青森県における淋菌感染症の保健所管内別定点当たり報告数推移(2017年1月~2018年1月)

Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：青森市1人、三戸地方1人（2018年計：24人）
- ・A型肝炎（四類全数把握対象疾患）：八戸市1人（2018年計：1人）
- ・レジオネラ症（四類全数把握対象疾患）：青森市1人（2018年計：2人）
- ・百日咳（五類全数把握対象疾患）：青森市1人（2018年計：6人）

Ⅳ 病原体検出情報 ※（ ）内は、検査材料及び検体採取日です。

脳症患者（腸内容物、2/5）・・・*C.pneumoniae*：弘前1人

Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2018年第1週～2018年第8週）

- ・第8週の患者報告数は1471人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは1454人【A型：541人、B型：913人】でした。

A型、B型とも減少が続いていますが、B型の報告数がA型の報告数を上回っています。

保健所管内別報告数（人）

保健所名	1	2	3	4	5	6	7	8
東地方+青森市	78	201	281	451	700	685	410	274
弘前	67	124	201	359	433	485	328	315
三戸地方+八戸市	220	376	761	838	857	600	320	323
五所川原	79	102	206	248	285	226	211	215
上十三	135	342	584	704	797	546	308	219
むつ	34	92	161	269	465	404	212	125
合計	613	1237	2194	2869	3537	2946	1789	1471

A型（迅速診断キットによる型別）(人)

保健所名	1	2	3	4	5	6	7	8
東地方+青森市	42	115	158	193	195	179	104	88
弘前	44	71	91	120	94	105	83	93
三戸地方+八戸市	127	249	459	474	409	259	113	121
五所川原	62	74	150	129	115	90	102	106
上十三	86	224	329	363	364	208	106	97
むつ	22	45	52	69	131	87	47	36
合計	383	778	1239	1348	1308	928	555	541

B型（迅速診断キットによる型別）(人)

保健所名	1	2	3	4	5	6	7	8
東地方+青森市	30	82	118	251	494	502	304	186
弘前	23	53	110	239	339	380	245	222
三戸地方+八戸市	92	122	282	346	436	311	196	199
五所川原	17	28	56	119	170	136	109	109
上十三	47	101	235	298	398	312	192	113
むつ	12	47	109	200	303	294	158	84
合計	221	433	910	1453	2140	1935	1204	913

年齢区分別(人)

年齢区分	1	2	3	4	5	6	7	8
～5ヶ月	2	2	5	8	10	3	4	5
～11ヶ月	5	14	21	21	29	27	18	15
1歳	21	44	83	75	99	112	64	68
2歳	20	59	91	100	101	132	88	82
3歳	10	49	129	113	138	127	89	72
4歳	5	40	113	140	206	178	94	87
5歳	16	48	124	169	218	168	95	74
6歳	17	30	134	168	200	195	101	75
7歳	15	29	93	143	232	170	84	77
8歳	17	18	65	129	174	131	81	65
9歳	13	18	68	143	177	116	60	56
10～14歳	50	110	290	490	706	518	253	199
15～19歳	35	93	117	151	189	173	92	69
20～29歳	57	102	84	100	76	73	72	51
30～39歳	70	96	127	151	165	144	104	81
40～49歳	64	126	149	194	200	167	110	92
50～59歳	77	104	139	172	162	153	120	80
60～69歳	52	112	149	154	182	164	119	84
70～79歳	30	70	118	120	121	92	80	73
80歳以上	37	73	95	128	152	103	61	66

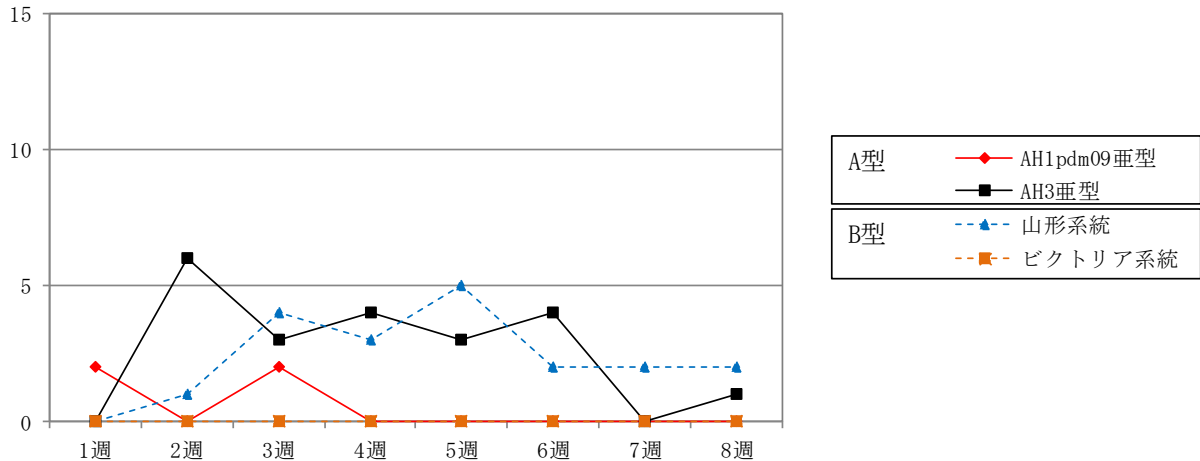
VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2018								直近5週間 合計	2017/2018 シーズン 合計
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週		
提出検体数		2	7	12	7	11	7	2	3	30	66
検出 状況	A型	AH1pdm09亜型		2		2				0	13
		AH3亜型			6	3	4	3	4	1	22
	B型	山形系統			1	4	3	5	3	2	22
		ビクトリア系統									0
合計		2	7	9	7	8	7	2	3	27	57

注1) 2017/2018シーズンは2017年第36週（9/4～9/10）～2018年第35週（8/27～9/2）

注2) 提出検体数に（ ）がある場合は、提出された検体のうち、現在検査中の検体数

件数 インフルエンザウイルス検出状況



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2018年第5週～2018年第8週）

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
5	H30.1.29 ~ H30.2.4	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症2人	百日咳1人			カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人	
6	H30.2.5 ~ H30.2.11	百日咳1人	アメーバ赤痢1人 梅毒2人				侵襲性肺炎球菌感染症1人
7	H30.2.12 ~ H30.2.18		細菌性赤痢1人 梅毒1人	バンコマイシン耐性腸球菌感染症1人			
8	H30.2.19 ~ H30.2.25	レジオネラ症1人 百日咳1人		A型肝炎1人			

VIII 結核(二類全数把握対象疾患)（2018年第5週～2018年第8週）

(人)

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
5	H30.1.29 ~ H30.2.4		1	1			
6	H30.2.5 ~ H30.2.11		1	2	1		
7	H30.2.12 ~ H30.2.18		1	1	1	1	
8	H30.2.19 ~ H30.2.25	1		1			

Ⅹ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2018年第1週～2018年第7週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	Q熱	つつが虫病
累積報告数	2405	2	28	71	10	3	37	49	1	35

分類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	デング熱	ポツリヌス症	マラリア	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病
累積報告数	12	1	5	142	89	24	190	172	2	25

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風
累積報告数	125	141	11	63	5	608	44	665	15	5

分類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	3	351	5	3	3

青森県（2018年第1週～2018年第8週までの累計）

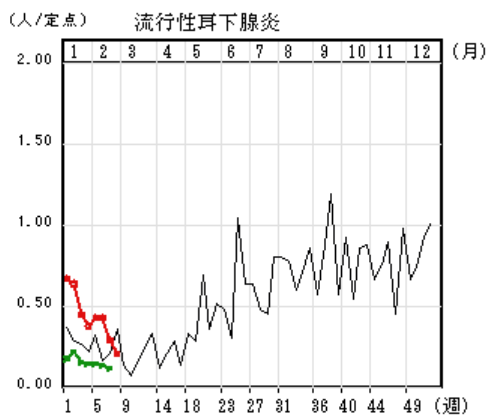
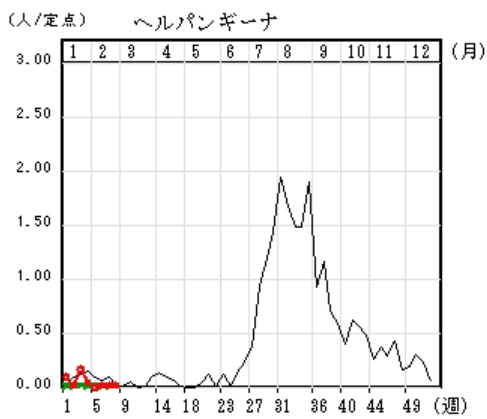
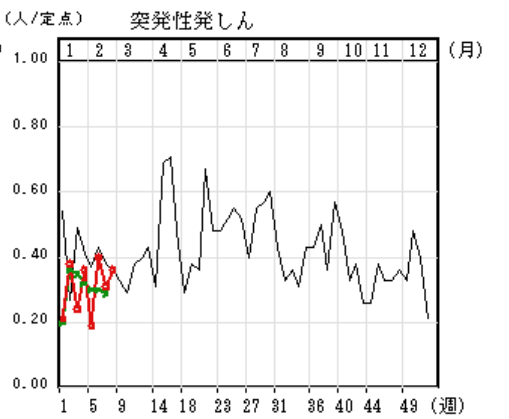
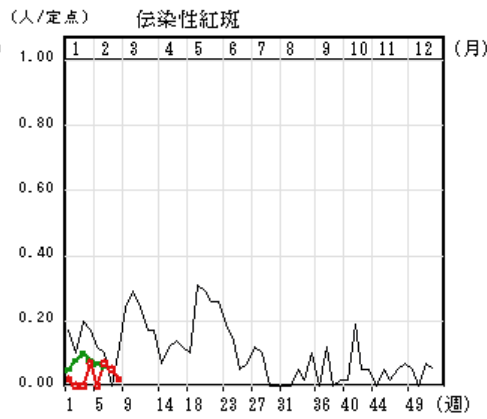
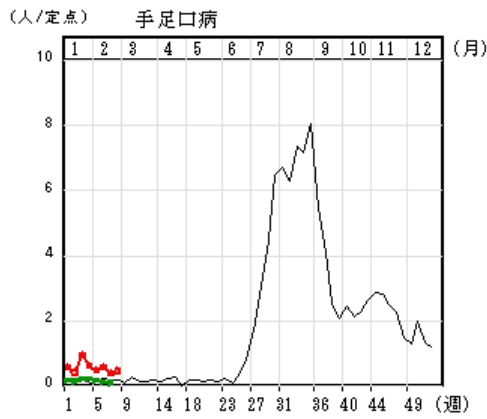
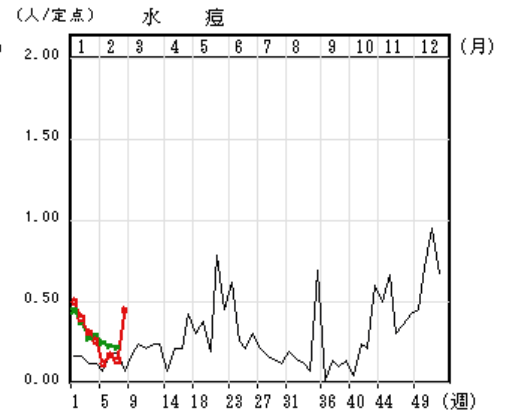
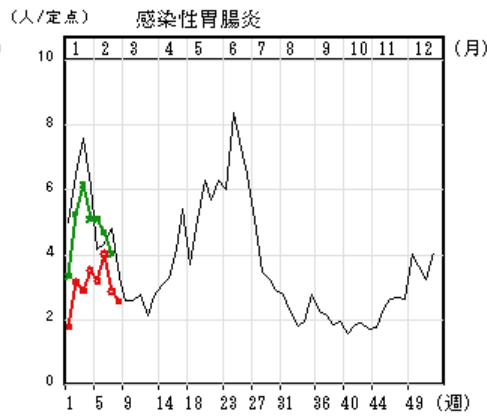
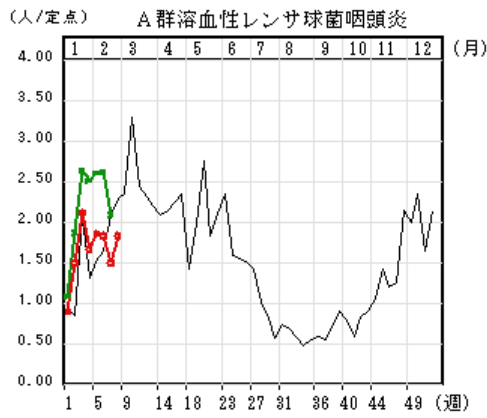
分類	二類	三類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	A型肝炎	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群
累積報告数	24	1	1	2	1	5	1	1	1	1

分類	五類	五類	五類	五類
疾病名	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳
累積報告数	2	5	2	6

Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2018年第8週、ただし全国は前週）

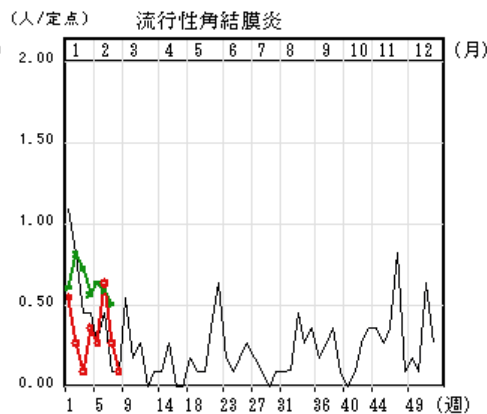
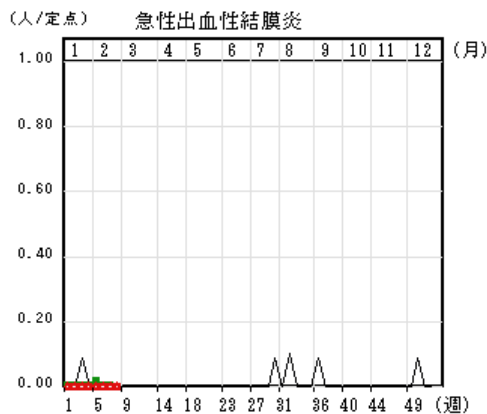
グラフの説明 ○—○は2018年青森県、——は2017年青森県、×—×は2018年全国





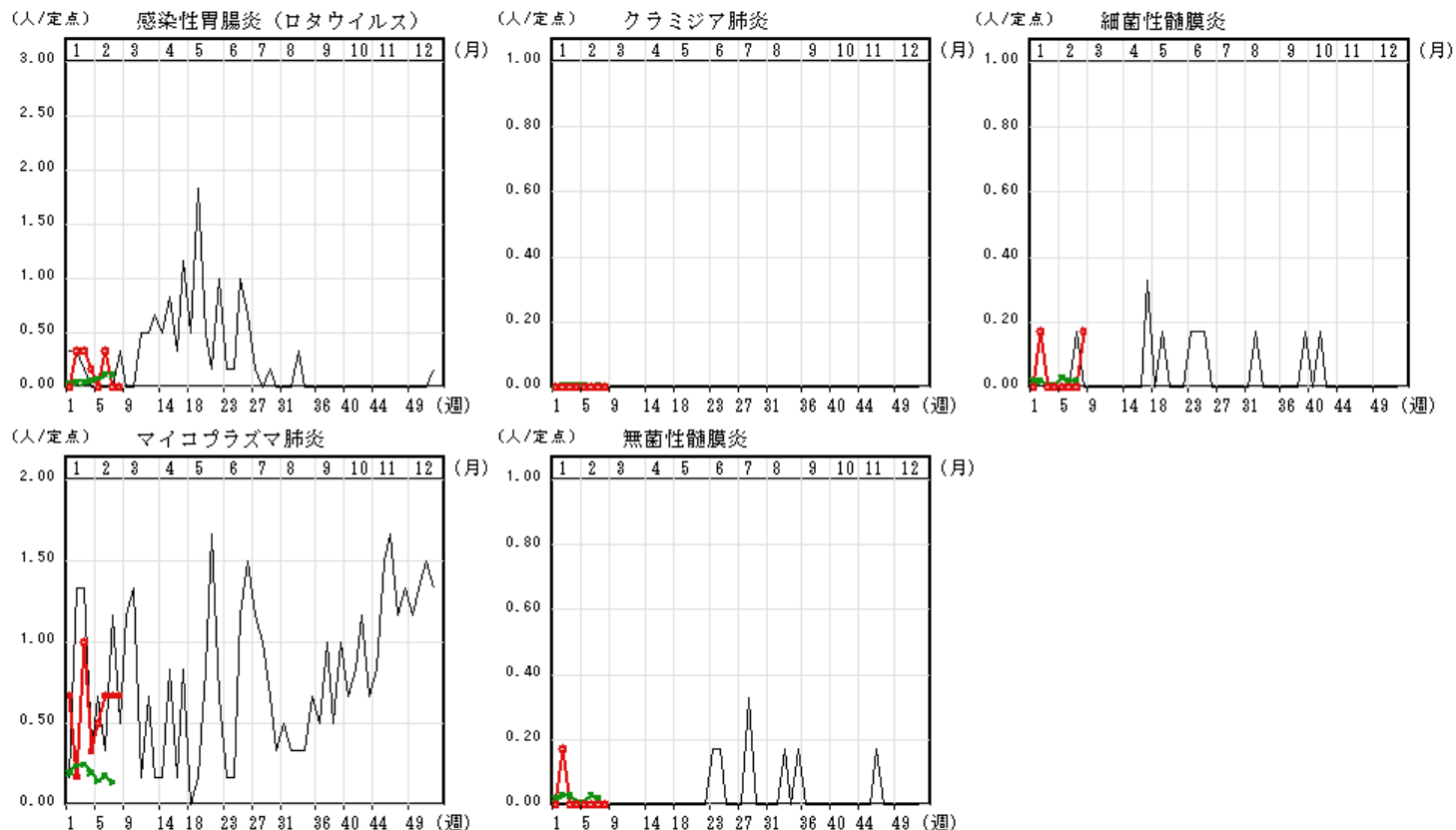
XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2018年第8週、ただし全国は前週)

グラフの説明 ○—○は2018年青森県、——は2017年青森県、 ×—×は2018年全国



XII 基幹定点把握対象疾患週別推移（2018年第8週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ○—○は2018年青森県、——は2017年青森県、×—×は2018年全国



XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成30年第8週

報告はありませんでした。

平成30年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月					計 (施設別)
		1-4週	5週	6週	7週	8週	
介護・老人福祉関係施設	件数	2	0	0	0	0	2
	発症者数	34	0	0	0	0	34
児童・婦人関係施設等	件数	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0
障害関係施設	件数	1	0	1	0	0	2
	発症者数	22	0	15	0	0	37
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	3	0	1	0	0	4
	発症者数	56	0	15	0	0	71